

中期取組目標実現に向けた「三つのプラン」

学校教育目標

『人とかかわり 創り出す 笑顔あふれる鉄小』～まちにふれ、土に親しみ、人から学び、ともにのびゆく鉄の子～
○自ら気づき、考え、粘り強く学び続ける子を育てます。
○自分らしさを生かし、他者を認め、思いやることのできる子を育てます。
○健康や安全の大切さに気づき、自らの心と体を大切にすることを育てます。
○まちの伝統・文化や自然環境を大切に、自らできることに取り組もうとする子を育てます。
○人とのコミュニケーションを通して、相手の文化や考え方を理解・尊重し、行動しようとする子を育てます。

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力

〈主体的に物事に取り組む力〉
〈持続可能な社会を意識した行動〉
〈コミュニケーション能力〉

具体化した資質・能力

主体性 粘り強く学習に取り組む力
自分から関わろうとする力
相手に伝えるための発信力

中期取組目標

伝統と歴史のあるまちにおいて、学校を軸に保護者・地域と連携し、土に親しみ、人から学ぶ体験活動を充実させることにより、豊かな心を育て、自信をもって、自ら考え自ら学び、社会を生き抜く力を育成します。
○まちの「人」とのつながりを意識し、豊かな体験を通して、まちを愛する心を育てます。
○違いを認め、他者を思いやり、自分も人も大切にすることを育てます。
○学んだことを自信をもって人に伝えようとする、自分ができることはなにかを考えようとする学びに向かう力、人間性を育てます。

学力向上アクションプラン

Table with 2 columns: 重点取組分野 (授業改善), 具体的取組 (各学年の新教科書に即した年間配列を、本校の1年間の流れに即すように運用しながら改善を図ると共に教材研究に努める。)

学力向上に関わる本校の状況
横浜市学力・学習状況調査からの実態調査
令和5年度は学力の側面で2年生、5年生で横浜市平均を若干下回っているが、3年生、4年生、6年生で平均を超えていることが分かる。

今年度の目標
「問い」と「振り返り」を通して、主体的に自分の考えを表現する姿を目指す
目標を実現するための具体的行動プラン
○各学年の昨年度の実態と今年度に向けた具体的な手立て
・3年生は、学習意欲と生活意識が市平均を上回っていた。そのため、学習の困難性よりも学ぶ楽しさを感じられる活動を工夫する。

豊かな心の育成推進プラン

Table with 2 columns: 重点取組分野 (道徳教育), 具体的取組 (豊かな心の育成を目指して、道徳科を要として学校の教育活全体を通じて行う道徳教育を推進する。)

豊かな心に関わる本校の状況
(1)豊かな心に関わる児童の実態
子どもたちは、男女問わず仲良く、地域や保護者、学生ボランティアなどたくさん『人』と関わりをもちながら落ち着いた雰囲気の中で生活している。
(2)これまでの学校の取組状況
学級の枠をこえた多くの人とコミュニケーションがとれるよう、異学年とのふれあいであるたてわり活動や、地域・保護者との関わり等を多く取り入れる。

今年度の目標
・学校行事や各教科等、豊かな体験との関連を図った道徳の指導を行う。
・たてわり活動を通して、集団の中で役割意識を育むようにする。
目標を実現するための具体的行動プラン
【道徳科を要した学校の教育活動全体を通じた道徳教育】
各学年で、学校行事や各学習と道徳の指導計画との関連を見直し、年間を通して効果的に道徳の学習を展開できるようにする。

健やかな体の育成プラン

Table with 2 columns: 重点取組分野 (健康教育), 具体的取組 (アイアンタイム(体育集会)では、長縄・持久走・学年でのかかわりを深めることができるための運動に取り組む、継続的な体力向上を目指す。)

健やかな体に関わる本校の状況
(1)健やかな体に関する児童生徒の実態
令和3年度に市の平均に下回っていた1年と4年は、令和5年度でも市の平均より下回っている。これは、コロナ禍の影響も大きいと考えられる。
令和5年度 体力・運動能力
令和4年度 体力・運動能力

今年度の目標
生涯にわたる心身の健康に関心を持ち自ら運動に親しむ姿を目指す
目標を実現するための具体的行動プラン
体育の授業では、生涯体育に向けてどの子どもでも運動に親しめる学習内容や計画を立て、実行する。また、保健授業では、心身の成長に伴う変化についても各学年ごとに対応して取り組み、養護教諭と連携し実態に応じた授業を目指す。